



Leaves



vol. 1

(はっぱたち)

～みんなちがって みんないい～

平成 21年 7月 2日 (木)

発行 ふたば学級保護者 有志一同

担当 川島

～困った子? 困っている子?～

クラスの中に一人や二人、うまく空気が読めずに騒いでしまう・ふざける・しゃべる・ペースが遅い、など、ちょっと困ってしまう行動をとるお子さんはいませんか? でも、本当は本人も、自分のそんなところに、困ったり戸惑ったりしているって知っていますか?…この広報誌は、どのクラスにもよくいるこの子達の個性を、少しでも多くの方に知ってもらえたら…そんな思いで作成しました。そして、どこか共感できる部分があり分かり合える事を、身近に感じていただけたらとても嬉しいです。

気づかなければわからない?

♪今回は通級に通い卒業されたお母様達から、色々なお話を伺いました♪

= 個性を知ったきっかけ =

- ☞ 話す事があまり上手で無いことに気づき、気にかけるようになりました。(小学2年の頃)
- ☞ とても大人しく優しい子で、自分の気持ちをうまく伝えられず我慢することが多い子でした。精神的なストレスから脱毛の症状があった時期があり、気づくきっかけになりました。(幼少期から小学1年の頃)
- ☞ 幼少期からとても活発で元気な子でした。巡回でいらした専門の方に指摘されたものの、1年目は成長の一部だと思っていました。2年目も指摘され、気づくきっかけになりました。(2・3歳の頃)

その特徴を知っておらんとまわりが気づいてあげる事もなかなかできん。それだけ違いが分かりにくいのがこの子達なんじゃ。気づけば分かるが気づかなければそのままになってしまう。実はこのような子どもは“16人に1人はいる”と言われておるが、気づいて貰っていない子もまだまだおる。“あとになって大きな問題にならぬように”知って欲しい事がいっぱいあるのじゃ。

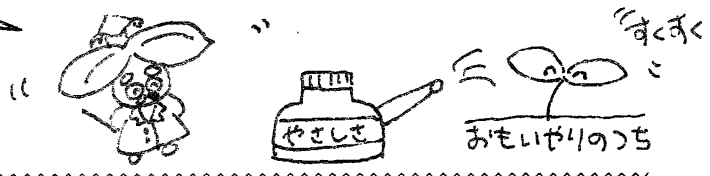


= 通級に通って良かったこと =

- ☞ 通う事に少し抵抗はありましたが、苦手な事への意識や小集団の中で自分自身を出せる環境が良かった。
- ☞ 大勢の人の前では緊張して自分の気持ちをうまく話せませんでした。小集団だと色々話す事ができた。ありのままの自分を認めてくれる場所だった事が良かった。

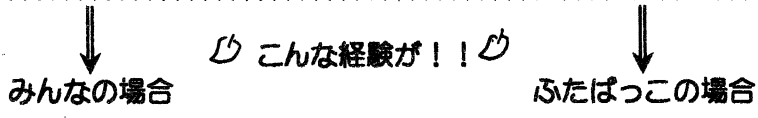


関わり方しだいで自信につながったり、自分を出せたり、気持ちを伝えたり出来るのじゃ。特徴を知ることによって、この子達の気持ちになって考えてあげられるようになれば・・・お金なんかじゃ買えん、最高のくすりになるじゃろう・・・



～こんな事がありました～

うちの子は言葉の裏の意味や、その場の状況を察する事が苦手です。お友達同士でカードゲームをした時のこと・・・誰かが「勝負に負けたら欲しいカードを1枚あげる事にしようぜ」と。もう高学年でしたから、うちの子が弱い事を良く知っていて、絶対自分が勝ると分かっていたのでしょ・・・たまたま親が耳にしていたので「カードは親が買ってくれたものだから、勝手にあげたりもらったりするものではないよ。」とだけ伝えました。でも、大人のいない場所ではカードを取られてました。そういう年頃だし、これも経験と思う反面、我が子の個性が少し切なく思えました。



自分で色々考え、打開案をみいだせる。

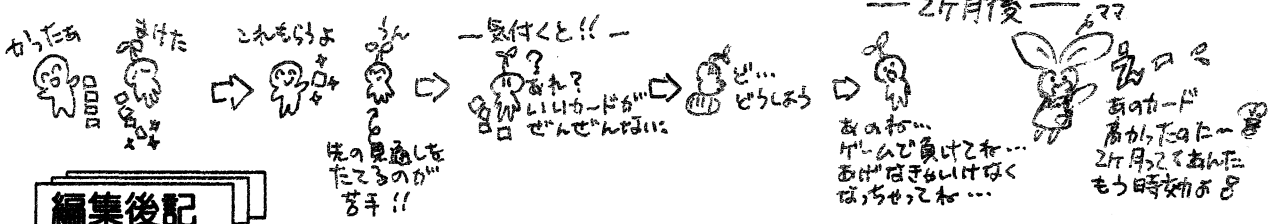
親のちょっとしたアドバイスで、回避の仕方や、相手に「嫌だ」と伝える方法が身につく！

大人になって、そんな経験を生かし、上手に(損をしないよう)生きていく術を知る。

自分から状況を把握するのに時間がかかるため、気づいた時には終わっている。また、親に伝えられない場合もある。

親のアドバイスや回避の仕方を理解しても、「嫌だ」と相手に伝える事が、上手にできるまでに時間がかかる。

大人になって生かせる経験になるよう、親やまわりの人たちの細かい支援を受け、方法を身につけることで術を知る。



編集後記

今回の leaves...如何でしたか？ どうして時間がかかるのか？ など、ふたばっこに関しては、まだまだ分からない事が沢山あると思いますが、次回からの広報誌で、少しずつお伝えできればと思います。皆様に少しでも分かって頂ける事は、この子達の成長に大きく影響します。そして、この広報誌が、皆様との心の架け橋になればと願います。また、もし何かトラブルなどがあった時は、どうか遠慮無く保護者や先生に伝えて下さい。ご意見・ご感想・ふたばっこのこんなところが分からない！といったご質問も、下記アドレスまでお声を寄せて頂ければ、嬉しく思います。

～お忙しい中最後まで読んでくださり本当にありがとうございました。～